

江戸川区で一番の心のこもったあいさつのできる学校

【目指す学校像】

- 本校独自の学習スタイルによる全ての生徒が主体的に学習できる学校
- 夢をもたせ、本気で取り組むことのできる学校
- 互いを大切にし、温かい空気感の中で安心・安全に生活できる学校

【目指す生徒像】

- 心のこもった挨拶のできる生徒
- 力強く夢を語り、前向きに歩み続ける生徒
- よく考え、人の気持ちを大切にできる生徒

【目指す教職員像】

- プロ意識の高い教職員
- 「自分の後ろ姿」で指導ができる教職員
- 人を大切に、ベクトルが相手に向かっている教職員

今年度の重点

(1) 健康で心豊かな生徒の育成を図る

- 週番活動や日常の挨拶を通して、温かい空気間のある学校づくりを推進
- 「心のこもった挨拶」「返事」「丁寧な言葉遣い」など応援される学校づくりを推進
- 「考えさせる生活指導」「考えさせる授業」等すべての教育活動で「考えさせる」指導の充実
- 「感動・感激体験」をつくり、母校愛を醸成する取組を全学年・全学級で進める
- 各種運営チームを充実させ、丁寧できめ細かな指導を組織的におこなう
- 「考え、議論する道徳」を通して①チャレンジ精神②コミュニケーション能力③判断・選択力を育成

(2) 自ら学び実行できる生徒の育成を図る

- 主体的・対話的な学習をより一層推進し、生徒の主体的な学習意欲を醸成
- 生徒相互の信頼関係に基づく学び合いに向けた学力向上を目指し、教職員の研修を深める
- 年3回の全体研究会と年5回の授業研究会を実施し、全教員が生徒の学びに向かう態度を見極める目を養い、誰一人取り残さない授業を追求する

(3) 教職員の提案型を重視した「新たな発想の実現」を推進

- 前年踏襲ではなく、生徒にとって良いと思われるものは共有を図り積極的に提案する
- 年齢および経験年数関係なく良いと思われる提案は、主幹教諭、主任教諭等が積極的に形にする努力をし、その実現を図る
- 会議で決まった決定事項については、それに向けて全力で取り組む組織体の実現を図る

(4) 令和8年度コミュニティスクールの開設に向けた準備委員会の推進

- 学校運営協議会準備委員会を年6回実施し、本校の取り組みについて地域の協力者に知っていただき、学校運営の改善と教育の質の向上を図る
- 民生児童委員に協力を得て実施している3年生の面談指導練習を継続実施する
- 葛西工科高等学校及び関東第一高等学校との連携をさらに進める

二之江中学校の教員として実践すること

- 一人で抱えず、チームで対応すること（情報の共有 風通しの良い職場づくり）
- 生徒に指導することは自らもきちんとすること（プロの教職員としての自覚）
- 会議で決まったことは進んで全力で取り組むこと
- 前年踏襲ではなく、生徒の実態を見て工夫、改善をして積極的に提案すること
- 関わるすべてにおいて誠実に丁寧に対応すること（生徒、教職員、地域、保護者、来校者）
- 健康が第一。効率の良い仕事、必要な休暇をきちんと取ることを大事にすること
- 服務事故を絶対に起こさないこと（個々のプロ意識と風通しの良い職場づくり）
- 生徒を認め励まし、自分の所属している場所が好きになるように指導すること

生徒の「良い見本」として実践すること

- 笑顔で率先してあいさつすること（生徒、教職員、地域、保護者、来校者）
- 相手の良いところを見つけきちんと認めること
- TPOに応じた身だしなみや言動をとること
- 話しかけられたら、作業をやめ、話し手の方に体と視線を向けること
- 失敗したら素直に謝ること
- 誠実、丁寧な言葉遣いを心がけること。生徒への声掛けや呼び方を適切に行うこと